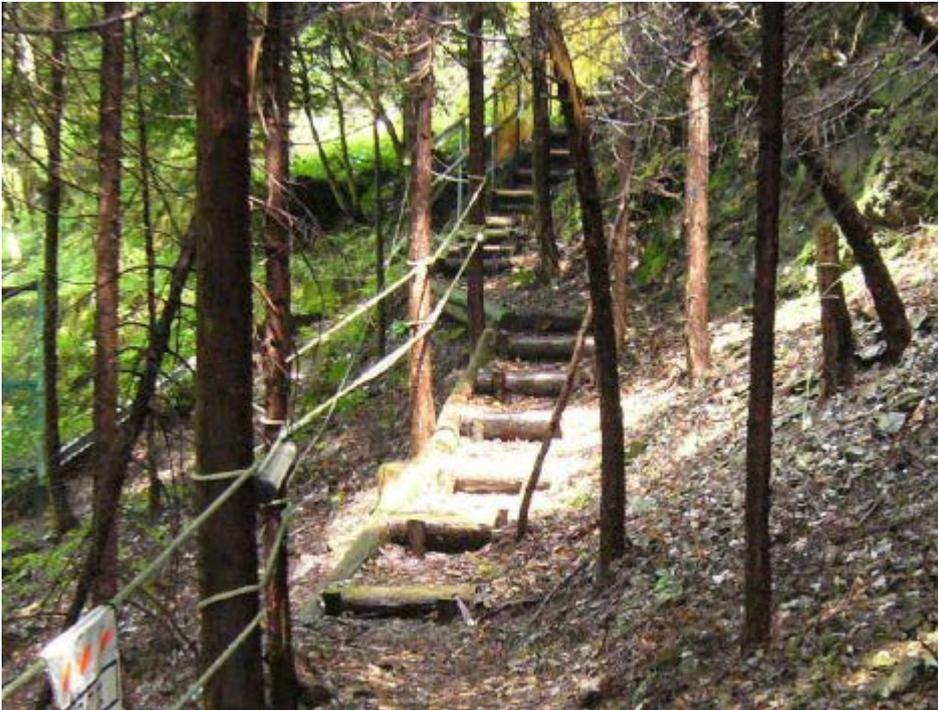


好事例報告票

No. 1

点検日時 平成 21 年 6 月 17 日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
分類	リサイクル		
工種	上水道（浄水所施設建設）	請負金額	■■■■
<p>工事概要 配水池築造 道路造成 膜ろ過棟建築工事</p> <p>周辺状況 浄水所の片側及び裏側は山、反対側を川に囲まれた狭隘な現場である。</p> <p>好事例の概要と評価する事由 旧迂回路は、旧浄水所の脇を通る登山道の入口であったが、新浄水所の建設により同入口が閉鎖されることに伴い新たに迂回路を作成する必要があった。 新迂回路の施工は、現場において工事に伴い伐採された原木を利用して作成された。 従来であれば、産業廃棄物として処分されていたものを現場で再利用したこと、新たな木材等の使用を行わない省資源化、収集運搬車の使用が無くなったことによる温暖化ガス発生抑制にも寄与したことによる好事例である。</p>			
			

好事例報告票

No. 2

点検日時 平成 21 年 6 月 24 日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
分類	リサイクル		
工種	道路工事	請負金額	■■■■
<p>工事概要 本工事は高規格幹線道路であり、国道を接続するための立体交差型インターチェンジを築造する工事である。</p> <p>周辺状況 工事区域周辺は、水田に隣接し住宅にも近接している。一級河川流域でもあり、排水には特段の配慮を要する地区である。 また、小学校・中学校が存在しスクールゾーンがある。</p> <p>好事例の概要と評価する事由 土砂処分時に、法面の防草シートを分別回収し、仮設道路の砂利敷き下地用土木シートとして再利用（リユース）し、産業廃棄物発生抑制・資源有効利用に努めている。</p>			
			
<p>法面の防草シートの分別回収</p>		<p>仮設道路の砂利敷き下地用土木シートとして再利用</p>	

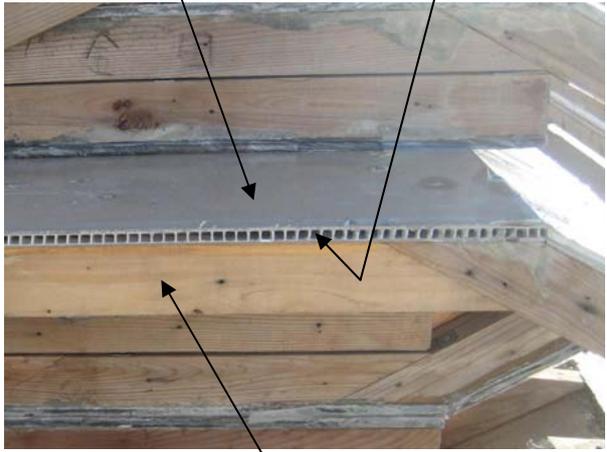
好事例報告票

No. 3

点検日時 平成 22 年 11 月 17 日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
分類	分別・保管		
工種	建築工事	請負金額	■■■■
<p>工事概要 本工事は、住宅密集地の団地敷地内での集合住宅建築新築工事である。</p> <p>周辺状況 近隣に幼稚園、小学校、中学校が存在し、7:30~9:00 および 13:00~15:00 はスクールゾーンが通行禁止である。 幼稚園、学校を始め近隣住民とのコミュニケーションを密にし、また、常時ガードマン3名を配置して第三者の安全確保、資材搬入車両の誘導等に努めている。</p> <p>好事例の概要と評価する事由</p> <p>磁石を用いた建設副産物分別対策</p> <p>分別場所に磁石を設置し、釘が散乱しないように努めている。 現場内の建設副産物の分別の徹底を図るため、産業廃棄物コンテナに分別方法や識別の掲示物を設置するとともに、コンクリートガラや混合廃棄物の中から磁石を用いて釘等の金属くずを取り除いて、分別作業を行っていた。 この磁石を用いた釘（金属くず）の取り除きは、作業員の建設副産物の分別意識の向上に役立ち、かつ簡易に出来る有効な事例である。</p>			
			

点検日時 平成 24 年 11 月 27 日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■
分類	リサイクル		
工種	道路工事	請負金額	■■■■■
<p>工事概要</p> <p>高速道路 PC上部工工事</p> <p>周辺環境</p> <p>施工場所付近は農地と各種工場のほか市営の施設があり第三者の通行も多い。</p>			
<p>好事例の概要と評価する事由</p> <p>再生資源を主原料とした再利用可能な型枠パネルの使用による廃棄物の発生抑制</p> <p>この工事では、古紙と合成樹脂廃材をそれぞれ原料とした耐水性板紙と中空板および間伐材による棧木からなる型枠パネルのリースシステムを採用している。</p> <p>必要な寸法の型枠パネル製作を工場で行ってくるため現場加工が不要で端材が発生しない。また使用後の型枠パネルはすべて回収されるので現場でのゼロエミッションが達成されている。</p> <p>さらに回収された型枠パネルは工場にて分別・再加工され型枠パネルとして再出荷されるため、リースシステム全体としても環境に与える負荷が非常に少ない工法といえる。</p>			
<p>型枠組立状況</p> 			

好事例報告票

No. 5

点検日時 平成 26 年 6 月 13 日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■
分類	管理一般		
工種	公共施設新築工事	請負金額	■■■■■

工事概要

敷地面積…約 3,300 m²
 延床面積…約 15,500 m²
 構造…S造、一部 RC 造、地下 1 階、地上 12 階、塔屋 1 階
 工事種別…新築工事

周辺状況

官民一体の再開発区域内にある。北側は再開発予定地で更地、東側は駐輪場、西側は文化センター、南側は都道の上にゆりかもめが走り、更に南側に超高層マンションがある。

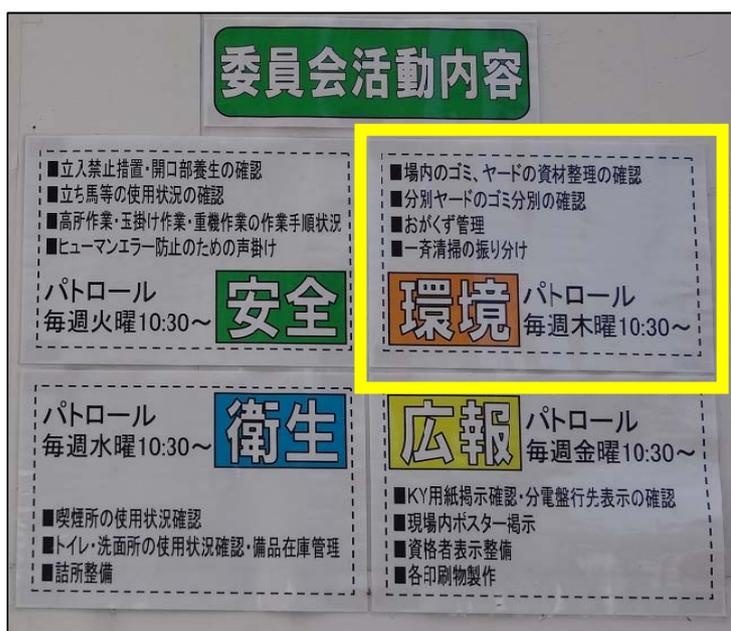
好事例の概要と評価する事由

職長会の委員会活動で毎週木曜日に「環境パトロールを実施」し、作業場内のゴミや、ヤードの資材整理の確認、建設副産物分別ヤードでの分別状況の確認等を行なっている。

朝礼看板に「職長会の各委員を顔写真付きで紹介」することにより責任区分を明確にすると共に、「パトロール頻度や活動内容を掲示」することにより実施事項が明確化され、活動の活性化に繋がっている。



▲職長会（環境委員会）紹介



▲職長会（環境委員会）活動内容掲示

好事例報告票

No. 6

点検日時 27年6月4日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	8. その他	点検細目	過積載防止
工種	下水道施設工事（ポンプ棟）	請負金額	■■■■

工事概要

- ・ポンプ棟工事 ニューマチックケーソン工法
（平面形状 43.2~56.8m×77.75m 構築高さ 40.5m）周辺状況
- ・用途地域は準工業地域であるが、北・南側は第二種住居地域であり高層マンションが隣接している。近隣からは「騒音・粉じん」への対策要望があり、常に近隣から見られている。

好事例の概要と評価する事由

- ・建設残土積出し作業において、台貫設備を近傍に設置している。オペレーターが過積載の有無を直接視認でき過積載防止、荷台からのこぼれにも抑止効果があり、現場内が整然と見える。更に、高層マンションからも見えるため、適正に積込をしているPRにもなっている。
- ・過積載の場合、現場近傍の為手戻りなく対応が出来る。

拡大図



台貫重量
デジタル表示
(OP視認)

台貫設備の設置状況（デジタル表示）

好事例報告票

No. 7

点検日時 2016年 6月 24日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	5 分別・保管	点検細目	(11) 処理計画に基づく廃棄物の分別および保管
工種	駅ビル	請負金額	■■■■

工事概要

コンコースを線路上空に移設し、駅を橋上化し安全性、快適性、回遊性を高めるための工事。

- ・ 駅施設・コンコース、構内店舗、駅ビル
- ・ 構造、階数：S造、地下1階、地上8階、塔屋1階

周辺状況

- ・ 駅を共用しながらの施工。一日当たりの乗降者数は数万人余である。
- ・ 駅直上の営業線近接工事
- ・ 周辺にはマンション、ビジネスホテルなどがある。

好事例の概要と評価する事由

産廃保管場所全体にグリーンネットを掛け、駅工事という特性を踏まえた飛散防止の徹底が図られている。



□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■
分類	管理一般		
工種	公共建築工事	請負金額	■■■■■

工事概要

- ・ RC造、SRC造(一部S造) 地下1階 地上5階
- ・ 建築面積 2,500 m² 延床面積 10,000 m²

周辺状況

- ・ 住宅密集地で、四方を民家に囲われている。
- ・ 東京都リサイクルガイドラインに従い管理を行う。
- ・ コブリス(建設副産物情報交換システム)登録対象工事。
- ・ 別途発注の複数の設備工事(電気・衛生・空調・昇降)と輻輳する工事で、廃棄物の保管管理を各工事ごとに行っている。

好事例の概要と評価する事由

- ・ 月ごとの環境重点目標を定め、見やすい場所に掲示し周知するとともに、災害防止協議会等で協力業者とともに環境活動状況を見直すことで、工事関係者全員の環境活動に対する意識の高揚を図っている。



好事例報告票

No. 9

点検日時 30年 6月 7日

□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
分類	7. 減容化・減量化		
工種	下水道工事（下水管路施設）	請負金額	■■■■

工事概要

既設管きよの更新に併せて、雨水排除能力の増強を図るための管きよ新設工事

- ・ 500mm L=130m
 - ・ 2000 mm L=730m（泥水土圧式シールド工法、機械式接合）
- 人孔 1か所、立坑 1か所、既設人孔改造 1か所

周辺状況

作業ヤードは公園の一部を借用しており、公園施設にはテニスコートや弓道場など周辺住民が利用する施設と隣接している。

近隣には保育園・小学校・中学校がある。

※中学校より通学時間帯（7時半～8時半）への配慮依頼があり、工事車両の通行を規制している。

周辺は閑静な住宅街であるが、電車が通過するときの騒音は工事から発生する音よりも大きい。

好事例の概要と評価する事由

当初設計のオープンケーソンの坑口保護はコンクリートで施工しシールド施工完了時に GL-3.65m まで撤去する計画であった。その撤去部分のコンクリートをスチール製に変更して撤去時に発生するコンクリートから 70m³ の削減に取り組んでいる。

また、周辺が閑静な住宅街であることから、防音ハウスが設置されているとはいえ、撤去時における騒音の低減さらには騒音発生要因を事前に除去し公害防止対策に取り組んでいる。



□公害防止		■建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
分類			
工種	公共建築工事	請負金額	■■■■■

工事概要

・既存庁舎解体及び新市庁舎新築

地下1階、地上7階建 SRC造

敷地面積 7,559.66 m² 建築面積 5,682.54 m² 延床面積 30,656.03 m²

周辺状況

- ・私鉄駅に近く、敷地北面は線路が近接し、南面は国道、東西面は市道に接している。
- ・前面道路は幹線道路であり、交通量が多い。また駅への通勤通学路であり、時間帯により通行者も多い。

好事例の概要と評価する事由

- ・建物が敷地いっぱいになり、一般的には部材をPCa化は工場製作し搬入組み立てとなる。しかし、この現場では創意工夫し、建物内部にサイトPCa設備を実現させていた。
- ・仕上げ工程が少ない地下1階を活用し製作ヤードを設けている。その結果、木製型枠材廃棄物の排出量を削減、また全体的な運搬車両削減による交通対策やCO₂削減も効果をあげている。

サイトPCヤード

型枠のベッドを自走レール架台にセットし、配筋、コンクリート打設、蒸気養生を行う。脱型後、フォークリフトで荷取りし、B1Fにストックしておき、揚重の日に合わせて揚重開口へと移動する。

